

ネットワークメディアプレーヤー

PAV-MP2YTHR 機能ガイド

本書は、PAV-MP2YTHRのみ使用可能な機能の紹介、製品仕様およびご利用にあたってのご注意を記載した特別ガイドになります。

本製品のご利用にあたっては、PAV-MP2YTシリーズ(以下本製品)に付属しているユーザーズガイドをお読みください。

本書をお読みにする前に

- 本書をお読みいただく前に、PAV-MP2YTシリーズ(以下本製品)に付属しているユーザーズガイドをお読みいただき、内容をご理解いただいた上で、本書をお読みください。
- 本書に従って操作した結果発生した、いかなる損害について、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

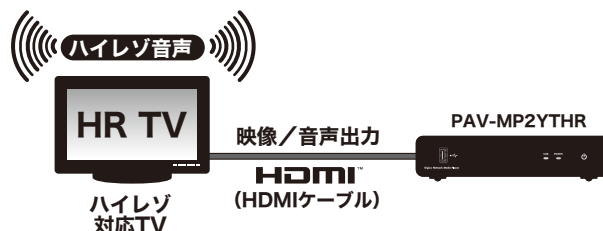
ハイレゾ音声の出力について

PAV-MP2YTHRでは、ハイレゾ音源のデジタル出力(HDMI/SPDIF)が可能です。

対応音源：PCM方式のFLAC、WAV (最大 192Khz/24bit)

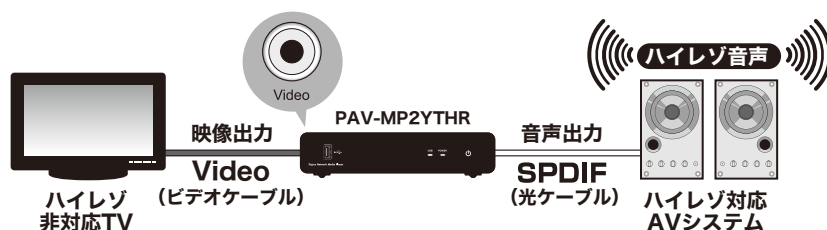
■HDMIケーブルでの接続

HDMIを使用してハイレゾ音源を出力させる際は接続先のテレビまたはアンプが192Khz/24bitのPCMに対応している必要があります。

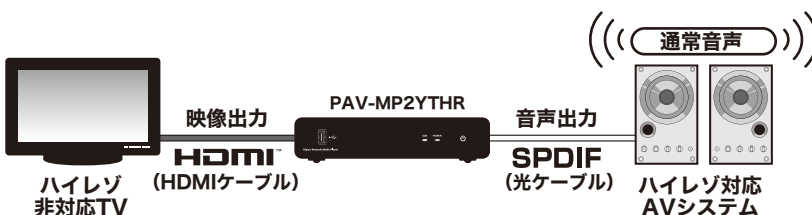


■HDMIとSPDIFケーブルでの接続

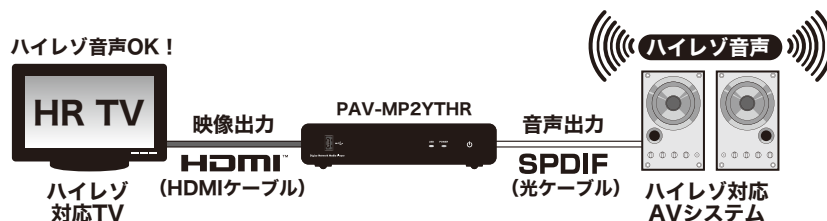
SPDIFを使用してハイレゾ音声を再生する場合は、本製品の映像出力には「映像出力(黄色)」をご使用ください。



映像出力に「HDMI」を使用される場合、例えばPCM 48Khz/24bitにしか対応していないテレビとHDMI接続されている場合、SPDIFで192Khz/24bitのWAVEまたはFLACを再生しても、HDMIの設定が優先され、SPDIFも48Khz/24bitの音声で出力されます。

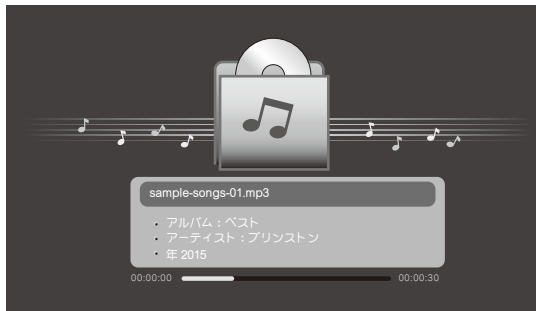


HDMIの接続先が192Khz/24bit対応の機器(AVアンプ等)へ接続している場合は、SPDIFからの音声も192Khz/24bitで出力されます。



音楽再生画面について

PAV-MP2YTHRでは、音楽再生画面でのメニュー表示と機能が一部異なり、下記の機能が追加されています。



一曲表示へ切替／リスト表示へ切替 機能

オプション



音楽を再生中に[オプション]ボタンを押して表示するメニューで、「一曲表示へ切替」／「リスト表示へ切替」が選択可能になります。

■ 一曲表示へ切替

「一曲表示へ切替」を選択した場合、再生中のファイル情報のみ画面に表示されます。

■ リスト表示へ切替

一曲表示中にプレビュー画面に戻る場合は、[オプション]ボタンを押して、メニューから「リスト表示へ切替」を選択します。

再生しているファイルのプレビュー画面に戻る

音楽を再生中に、他の画面(フォルダー)に移動した場合、下記の操作で再生しているファイルのプレビュー画面に戻ることができます。

- 1 別の画面を表示中に、[オプション]ボタンを押してメニューを表示します。

再生中ファイルへ...
再生停止

- 2 [再生中ファイルへ]を選び[OK]ボタンを押します。

AD_Music機能について

PAV-MP2YTHRでは、本製品起動時にUSBストレージに保存した音楽ファイルを自動的に再生させることができます。

AD_Music機能の使用方法

- 1 USBストレージの一番上の階層にAD_Musicフォルダーを作成して、AD_Musicフォルダー内に自動再生させたい音楽ファイルを入れます。
- 2 USBストレージを本製品に接続して、本製品の電源をオンにします。本製品がUSBストレージを認識後自動再生フォルダーの中のファイルをファイル名順に繰り返して再生します。



AD_Musicフォルダーの中にフォルダーを作成すると自動再生されませんのでご注意ください。